

私たちは、良質で安全な療養と療養環境を提供致します。



オアシス

OASIS

2017年 春号

愛友会 上尾中央第二病院 季刊誌 ●URL <https://www.ach2.jp/> ●TEL: 048-781-1101

病院名が変わりました

当院をこれまで「上尾避生病院」としてご利用いただき、誠にありがとうございました。

当院は、1989年、当時全国的にも数少なかった癌末期の患者さまのためのホスピス病棟を、埼玉県内で初めて整備した急性期病院として設立されました。2005年に上尾中央医科グループの一病院となった後も急性期としての運営を続けておりましたが、2010年、当地域に不足していた慢性期医療を充足させるために、同グループの上尾中央総合病院と機能分化を図ることとなり、外来を廃止し、亜急性期、慢性期の入院医療とホスピス病棟を担当する病院へと病院機能を変更いたしました。しかし、亜急性期、慢性期と言っても、一般の皆さまには馴染みがなく、当院の機能をご理解いただくに大変な状況となっております。

当院は現在、癌終末期医療を担当するホスピス病棟（15床）、急性期治療後早期のリハビリテーションを行う回復期リハビリテーション病棟（32床）、急性期治療終了後も医療を必要とされる患者さまを対象とした療養病棟・障害者病棟（139床）で運営しております。亜急性期とは急性期治療後早期のことで、当院では回復期リハビリテーション病棟が担当いたします。慢性期とは急性期治療が終了した後も何らかの治療が継続的に必要とされる時期を指し、当院では療養、障害

院長 藤澤 和彦



者病棟が担当しております。これらの病棟への入院は、発症からの期間、必要とされる医療行為の内容等の条件があり、主に急性期病院や他の医療機関からのご紹介患者さまに入院していただく病棟となっております。残念ながら、当院への直接の入院はお引き受けできません。外来につきましては、予防接種、健康診断等の検診業務は住民サービスとして従来通り継続させていただいております。また、2014年に開設いたしました透析棟での外来透析、一部の慢性疾患につきましては専門外来へのご紹介患者さまの予約診療を行っておりますが、一般の外来は行っておりません。

今回、上尾中央医科グループで急性期医療を担当しております上尾中央総合病院とともに、当院が、同グループの病院で当地域の亜急性期、慢性期医療を担っておりますことを皆さまにご理解いただくため、2017年4月1日より病院名を「上尾中央第二病院」に変更させていただくこととなりました。「総合」が急性期、「第二」が亜急性期・慢性期とご記憶いただければと思います。地域医療の充実が求められる中、当院は近隣の急性期病院と連携を図りながら、医療の充実と質の向上に努め、地域社会、地域医療、地域福祉に貢献させていただき所存でございますので、今後とも宜しく願い申し上げます。

12月21日 クリスマス会 December



サンタ姿の職員の余興に続き、たんぼ保育所の子どもたちによる可愛い歌と踊りのプレゼントに、会場は喜びの空気に包まれ皆さんの顔に笑みが溢れていました。その後、各病室にサンタがおじゃまし、患者さん一人ひとりにクリスマスカードとささやかなプレゼントが手渡され、また笑顔でのひと時となりました。



February ひな祭り 2月22日



カードめぐりでしばし遊んだ後、グループ毎に皆で協力し合い難壇を完成させて飾りました。「うちの子の難壇は十段もあって大きかったのよ!」などの懐かしい思い出話と共楽しんでいた様子でした。また、参加された皆さんには、お内裏様とお雛様のお顔に目鼻を書き入れて頂き、それぞれに出来上がった個性的なお顔を見せ合いながら、楽しい難祭りとなったようです。



ボランティア・レクリエーション委員一同：記

上尾市健診のご案内

5月から上尾市の特定健診・後期高齢者健診・人間ドック・個別検診を予約制にて開始いたします。お手元を受診券が届きましたら、お早目のご予約をお勧めいたします。

- 上尾市特定健診・後期高齢者健診
平成29年5月1日～10月31日
- 国保人間ドック・後期高齢者人間ドック
平成29年5月1日～平成30年2月28日
- 大腸がん検診・前立腺がん検診・肝炎ウイルス検診・骨粗しょう症検診・20～30歳代ヘルスチェック・一般健康診査
平成29年5月1日～11月30日

受付時間	月	火	水	木	金
ドック ① 8:40 ② 9:00	○	○	○	○	○
健診 9:00～11:30 13:00～16:30	○	○	○	○	○

*午後の医師診察は、13:30からとなります。
*火・土・日曜日、祝日の実施はありません。

—お問い合わせ・ご予約—
048-781-1902・048-781-1101
月～土曜日 9時～17時（祝日を除く）

患者さまの声 Q&A

- A** 一人ひとりを大切にされている看護・介護に出会えて主人を蘇生して頂いたこと、とても感謝しております。頂いた主人の尊厳を大切に生活してまいります。本当にありがとうございます。お世話をお掛けした皆様、お身体を大切に、長くお勤めくださいな。
- A** 「うちのそありがとびげます。有難いお言葉を励みとして今後も安全な医療サービスに努めてまいります。
- Q** スタッフの対応がキツイ。自分を出来ないことを「出来るよね!」と言われた。(4階病棟)
- A** 申し訳ありません。回復期リハビリテーション病棟の患者さんにとりましては、日々の入院生活そのものがリハビリとなります。スタッフは各患者さんの病態とリハビリ目的に応じた看護対応をとらせて頂いております。ご理解して頂けるよう、言葉遣いに気を付けてまいります。P.N.を宜しくお願いいたします。
- Q** 退院時にダンボール箱が欲しいと言ったが断られた。その位の親切も出来ないことに疑問を覚えた。
- A** 誠に申し訳ありませんでした。「患者・家族の皆様の声をしっかり受け止め、より良いサービスを提供していく」ことに全職員で取り組んでまいります。
- Q** スタッフの対応がキツイ。自分を出来ないことを「出来るよね!」と言われた。(4階病棟)
- A** 申し訳ありません。回復期リハビリテーション病棟の患者さんにとりましては、日々の入院生活そのものがリハビリとなります。スタッフは各患者さんの病態とリハビリ目的に応じた看護対応をとらせて頂いております。ご理解して頂けるよう、言葉遣いに気を付けてまいります。P.N.を宜しくお願いいたします。

膝痛予防・改善のための簡単ストレッチ!

— 2月14日市民公開講座より —

リハビリテーション科 理学療法士 新井 秀昭

皆様こんにちは。前回の腰痛体操に続き多数のご参加ありがとうございました。皆様より「分かりやすかったヨ」「膝が楽になった」「次も参加したい」といったご感想を頂き、今後も地域の皆様のための活動を続けていきたいと思います。年齢を重ねるにつれて起こる膝の痛みも、腰痛同様に姿勢の崩れが大きな原因となります。参考までに簡単にできる体操の一部をここに掲載させていただきますので是非活用してみてください。

膝を伸ばす体操

仰向けになり、膝の下に筒状に丸めたバスタオルを置きます。バスタオルを押しつぶすように膝をゆっくり伸ばし、十分に膝が伸びたらゆっくり戻します。膝のお皿と爪先は天井に向けてください。(左右各10回ずつ)



この運動は膝を安定させるために働く筋肉を強くします。

スクワット (定腰の体操)



椅子に掴まり腰をゆっくり落とします。できる範囲まで腰を落としたら、ゆっくり元の姿勢に戻します。上体を後ろにそらしたり、膝を曲げ過ぎないように注意してください。(10回程度)

スクワットは膝周りの筋肉を始め、下肢全体をバランスよく鍛えることが出来ます。



オレンジ“おおや”にいらっやいませんか!



上尾市大谷地域包括支援センター 佐々木 円

オレンジカフェは、認知症の方やご家族・お世話をされている方、認知症に関心のある方が集い、お茶を飲みながら語り合ったりリラックスするカフェです。認知症の知識を深めるための「ミニ講座」をはじめ、リハビリ職員による予防体操やボランティアによる手遊びなどのレクリエーションの他、私たち包括職員による認知症のチェックや相談も行なっていますので、情報交換の場としてご活用ください。前回は、上尾ラフターヨガクラブの野口さんより「笑いヨガ」の楽しい呼吸法を習い、脳の活性化とともにリラックスすることができ、皆さん元気をいただいたようでした。

この4月より次の通り毎月開催となりました。申し込みは不要ですので、当日カフェにいらしてください。お待ちしております。

日 時	毎月 第2木曜日、午後1時30分～3時30分
場 所	上尾中央第二病院 (旧甕生病院) 包括棟1階会議室
参加費	お一人様100円 (お茶代として)



看護の日イベント 健康測定を実施します!

日 時:平成29年5月13日(土)
午前10時～12時
※雨天中止(小雨決行)

場 所:マミーマート上尾小敷谷店
店舗駐車場内特設会場

- 内 容:①身体計測
身長・体重・体脂肪率測定
血圧測定
②酸素飽和度測定
③血管年齢測定
④健康相談

参加費は無料です!!
皆さんのお越しを
お待ちしております。



編集後記

この冬の日本列島は発達した低気圧に何度も襲われ、日本海側での積雪量更新のニュースに驚かされた一方、関東では雨が降らずに乾燥が続きインフルエンザの大流行となってしまいました。皆様にはお変わりございませんか。

いつものように桜も咲いて、暖かな春の日差しが何より嬉しい季節の中、病院もフレッシュな新ス

1 食べられない患者さんの口腔ケア後にハチ蜜を塗布し、口腔内の乾燥防止・保湿に効果があるか検証を重ねた結果、有効であったことを発表してきました。会場での情報交換では、ハチ蜜の保湿効果を是非取り入れてみたいとの前向きな感想を頂き、また、他病院での口腔内乾燥の強い患者さんへの違ったケアの方法も学ぶことが出来ました。学会での学びをもとに、日々のケアに活用していきたいと思いました。

看護部1階病棟 山崎 久美

2 “お店のような雰囲気だけでらイネ!”との発想で、緩和ケア病棟でのイベント“実演型バイキング”を始めてから7回を数えました。これまでに、にぎり寿司やケーキ、夏祭り屋台風にたこ焼きなどの手作りにこだわった、おもてなしバイキングを行ってききました。その度に、患者さまの笑顔と美味しく食べていただく姿がとても印象的でしたので、培ってきたノウハウとその効果を発表しました。会場にて「凄いことをやったね!」「ここまで出来るなんて羨ましい!」との声をいただき、「美味しく食べていただくことは患者さまの喜びや生きる力に繋がる」ことを信じて、今後も続けていきたいと思います。ご協力飯いただいた他職種



やボランティアの方々に感謝いたしますと共に、今後とも宜しくお願い申し上げます。
栄養科栄養士 舟津 弘美・鈴木 陽子



タッフを迎えて活気づいております。私たちが新たな気持ちで頑張っ参りますので、本年度もどうぞよろしくお願いたします。

広報委員 看護師 関口 史

